

ビオチン干渉の影響を受ける検査項目について

検査試薬中にビオチンを含む測定系では、試薬中のビオチンとストレプトアビジンの非共有結合を利用して、分析物に結合した抗体のみを分離することによって、分析物の濃度を算出します。しかし、検体中にビオチンが大量に含まれていると、その測定系に影響を及ぼし、偽高値 もしくは 偽低値の結果となる可能性があります。

以下の表に示す検査項目は、測定系にビオチンを使用しておりますので、ビオチンを投与している患者 (5 mg/day 以上) の場合は、投与後少なくとも8時間以上経過してから採血を実施してください。

表. 測定系にビオチンを使用しているKINGオーダ可能な検査項目 (2022.04.01 時点)

標準コード	検査項目名称
2B210	トロンビン・アンチトロンビン複合体 (TAT)
3G105	葉酸 (FA)
4A015	ソマトメジンC (IGF-1)
4A025	ACTH (副腎皮質刺激ホルモン)
4A030	LH (黄体形成ホルモン)
4A035	FSH (卵胞刺激ホルモン)
4A055	TSH (甲状腺刺激ホルモン)
4B015	FT3 (遊離トリヨードサイロニン)
4B035	FT4 (遊離サイロキシン)
4B040	サイログロブリン
4C025	PTH-I (PTH-intact)
4D115	アルドステロン (ALD) [CLEIA]
4D115	アルドステロン / レニン活性 (PAC / PRA)
4D115	アルドステロン / 活性型レニン (PAC / PRC)
4F025	エストラジオール (E2)
4F045	プロジェステロン
4F065	テストステロン
4F080	トータルHCG ($\alpha\beta$ + free β) [血漿] (時間外検査室)
4Z020	活性型レニン (PRC)
4Z272	ヒト脳性Na利尿ペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP)
4Z272	ヒト脳性Na利尿ペプチド前駆体N端フラグメント (NT-proBNP) [血漿] (時間外検査室)
4Z323	線維芽細胞増殖因子23 (FGF-23)
4Z335	sFlt-1/PIGF比
5C093	トロポニンT [血漿]
5C215	プロカルシトニン (PCT)
5C215	プロカルシトニン (PCT) [血漿] (時間外検査室)
5D010	CEA
5D015	AFP (α -フェトプロテイン)
5D100	CA125

標準コード	検査項目名称
5D120	CA15-3
5D130	CA19-9
5D305	前立腺特異抗原 (PSA)
5D308	PSA F/T比
5D325	シフラ (サイトケラチン19フラグメント)
5D410	NSE (神経特異エノラーゼ)
5F016	HBs抗原 (定性) (時間外検査室)
5F016	HBs抗体 (定性) (時間外検査室)
5F360	HCウイルス抗体 (定性) (時間外検査室)
5F560	HIV-1+2抗体・p24抗原 (定性) (時間外検査室)
5G285	抗甲状腺ペルオキシダーゼ抗体 (抗甲状腺マイクロゾーム抗体)
5G290	抗サイログロブリン抗体
5G310	TSHレセプター抗体 (TBII) (定量) (第3世代)
5J228	TARC

出血・凝固検査		生化学検査		血糖・HbA1c	
血液		血液		血液	
フィブリノゲン	397	乳び(生化学)	0	HbA1c(NGSP)	
Dダイマー	0.3	溶血(生化学)	0	HbF	
TAT ●右クリック	1.7	黄疸(生化学)	0	測定機器(GHB)	
PIC	1.0	AST	22		
		ALT	11		

トロンビン・アンチトロンビン複合体 (TAT)
 thrombin-antithrombin complex

連絡先: 3482

連絡先一覧 サポートライン PHS 2147

【2023年01月13日】 遊離β-HCGが一時受託中止となります Powered by - PHP工房 -

ビオチン摂取
 検査値に
 影響の可能性

ビオチンを測定系に含む検査項目かどうかは、検査結果を右クリックして表示されるWebページにても案内しております。